



第37回ふるさとみずき野リンリン夏まつり



夏まつり会場の“顔”としてすっかり定着したシンボルタワー。新元号にちなんで名付けられた「令和1号」は存在感を多めに示していました。制作には延べ5日かかっていますが、年々パワーアップして大きくなるタワーの敵は風。安定感を増し、安全に配慮して接地面の強化をいかに図るかには特に工夫をしたそうです。スマホカメラに収めたり、「どうやって作るの?」と興味を持つ来場者も多く、反応は上々。シンボルタワーを制作しているボランティアのみなさんも「子供の頃の好奇心がよみがえって、いろいろと創意工夫していく過程が楽しい」と、早くも次回に向けた改良点に思いを馳せていました。



(広報委員)

妖怪ランド



妖怪ランドは15名程度のボランティア集団で運営しています。今年は昨年制作した「竹明かり」をメインに七夕とハロウィンと妖怪をコラボさせて子供達に楽しんでもらいたいと企画しました。

苦労したところは、竹明かりの竹が保存や加工手順の関係で、全て「大きな割れ」ができて使えないものや修復が必要になったことです。竹が少ないので、行灯型看板制作や篠竹の現物手配や配置を短期間に考えなければなりません。来場者数は昨年より10%程度増え、854名と多くの方が来てくれました。若い家族も多く見られ、「クオリティが高い」とか「綺麗だね」とのの声も多く聞かれました。子供たちの反応も良くリピーターも多く見られ概ね好評でした。今年は全て良好で、やっと納得のいく企画ができたと感じています。

次回に向けては、展示物の整理整頓や管理、修復、清掃をキチンと行いたいと考えています。今回は新メンバーが増え、慣れない作業でしたが良く動いていただいたと思います。次回は要領も少し見えるので作業手順や連携も今回以上に良くなると期待しています。

竹明かりや妖怪ランドに興味や「参加希望」がある方は、集会所に連絡していただき、お話をさせていただきたいと思っています。

妖怪研究所(代表 岡本 透)





夏祭り用スイカを収穫しました！



約30個、収穫しました！

夏祭りのスイカ割り大会に使うスイカの収穫作業を7月15日(月)午前9時から2時間ほどかけて行いました。小山地区の滝本さんのご協力とご指導をいただき町内のボランティアの皆さんが5月から育ててきたスイカです。夏祭り用スイカ栽培は今年で3年目となります。(広報委員)



9kg超！

ここに大きなスイカがあるよ

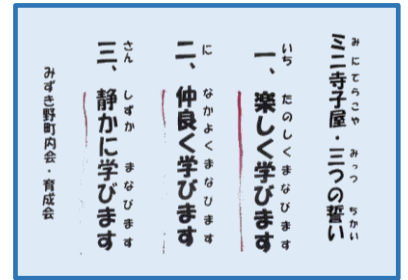


開校式(西村塾長挨拶)



今年で6年目を迎えた「ミニ寺子屋」が、みずき野集会所にて7月23日(火)～25日(木)の3日間開催されました。「ミニ寺子屋」とは小学校からの夏休みの課題として出されるワーク(各教科の問題集)、絵画(ポスター)、習字を勉強する会です。1日の勉強時間は、13時～15時までの2時間。この活動は、

育成会の保護者の人たちと町内会のボランティアの人たち、そしてシェアハウスの学生たちによって支えられています。子供・保護者の方々にとって、ちょっと頭の痛いのが夏休みの宿題ではないでしょうか。連日36～40名で3日間で延べ114名の子供たちが参加し夏休みの課題に取り組みました。指導者は、西村塾長他9名で対応しました。子供たちは、どの教科も真剣に取り組んでいました。特に習字に至っては1人で30枚も書く子がいて指導者の方も驚いていました。また、ワークの2年生の国語の読み方で、【十本にふりがなをつけなさい】この問題に指導者の方も困ってしまいました。”じゅっぽん”なのか”じっぽん”なのか首をひねっていました。答えは後者でした。指導者も勉強になりました。



3日目の最終日に、子供たちに寺子屋に参加して感じたことを言ってもらいました。習字では、「先生が手をとって教えてくれたので上手に書けるようになりました。」絵画では、「ポスターの大事なところを大きく描くように教わりました。」ワークでは、「ヒントを与えてくれたので、できたのがうれしかった。」(広報委員)



習字部屋



ワーク(学習)部屋



絵画の部屋



雨の中の里山観察会



7月27日(土)午前6時、郷州里山の会が主催する「里山観察会」に町内の数家族が参加しました。ところが会場のさくらの杜公園に参加者が集合した直後に、急に土砂降りの雨となりました。

トイレ前で雨宿りをしながら、郷州里山の会の皆さんが予め捕獲していたカブトムシやクワガタを観察しました。土砂降りの雨のため野外での活動はできませんでしたが、カブトムシやクワガタが一人1匹ずつ配られ、子どもたちは喜んでいました。笑顔の集合写真となりました！

(広報委員)



第3回みずき野敬老のつどい

市支援「地域敬老イベント」は、令和初の地域敬老行事になりました。住民と高齢者・次世代との交流イベントと銘打ち開催されます。

日 時：令和元年9月23日(月) **秋分の日**

12時00分から14時40時まで

イベント：**食事**、和太鼓演奏、オカリナ演奏、ウクレレ演奏、リハビリ体操、吹奏楽演奏等

場 所：郷州小学校 体育館(履きなれた上履き持参)

参加費：**無料**

*参加申し込みは対象75歳以上と限らず、みずき野地区の住民であればどなたでも参加申し込みする事で対象になります。

《問い合わせ》

みずき野敬老行事実行委員会(みずき野町内会集会所内)

電話：0297-48-2971



神事



第37回 ふるさとみずき野リンリン夏まつり
 令和元年7月20日(土) 雨天決行(荒天中止)
 会場: みずき野中央公園・みずき野幼稚園

長崎絵 7丁B 山中健太郎くん

神輿



みずき野幼稚園園庭



子ども広場



中央公園広場



野外ステージ・広場



妖怪ランド

盆踊り



編集後記

当日は、梅雨明け前の曇り空でしたが朝から蒸し暑く、汗が止まらない天気でした。夏まつりの顔として定着したシンボルタワー(令和1号)をカメラに収めたり、作り方に興味を持つ来場者が後を絶ちませんでした。暑さを吹き飛ばすため妖怪ランドの入場者数は過去最高の854名となりました。中には入場したはいいが怖がって泣く子もいて入らずに帰ってしまう子が2~3人いました。また、全ての模擬店も夕方には完売していました。18時から始まった盆踊りは盆踊り用の音楽だけではなく、ヤングマンなど世代を超えた音楽もあり老若男女が笑顔で踊っていたのが印象的でした。日が落ちると竿灯が夜空を照らしていました。

(広報委員 井川美喜男)

